

## ■深谷市民体育館の廃止について

### 1 概要

名称 深谷市民体育館 住所 深谷市本住町17-2  
建築 昭和42年(1967年)  
敷地面積 4,474.0㎡ 延床面積 1,824.87㎡  
構造 鉄筋コンクリート造

### 2 深谷市民体育館の廃止について

深谷市民体育館は、昭和42年に建設し、築50年以上が経過している中、これまで修繕を重ね維持管理をしてきました。そのような中、屋根からの雨漏りやアリーナ床面のひび割れなど老朽化が進み、体育施設としての機能を十分に生かせず、安全に利用することが困難であると判断したところです。

こうした状況を踏まえ、平成29年6月から順次利用を制限し、平成30年3月には令和2年度を目途として全ての貸し出し利用を停止することを方針としました。

そして、利用状況においては、令和2年10月末時点で個人利用はなく、団体利用についても1団体のみであることを鑑み、令和3年1月末をもって休館とし、令和3年3月末には施設を廃止することとを考えます。

また、市の公共施設の管理に関する公共施設等総合管理計画および公共施設適正配置計画において、公共施設のあり方として、更新について検討することが示されており、大規模に改修する必要があること、市内公民館(川本公民館を除く)に体育室が併設されていることで身近にスポーツのできる環境が整っていることを鑑みると廃止をすることは妥当と判断できます。

＜深谷市民体育館の老朽化の状況＞

No.1 天井構造部分の欠落



No.2 雨漏りの影響による天井建材の腐食



No.3 ダボの欠損



No.4 アリーナ床面のひび割れ

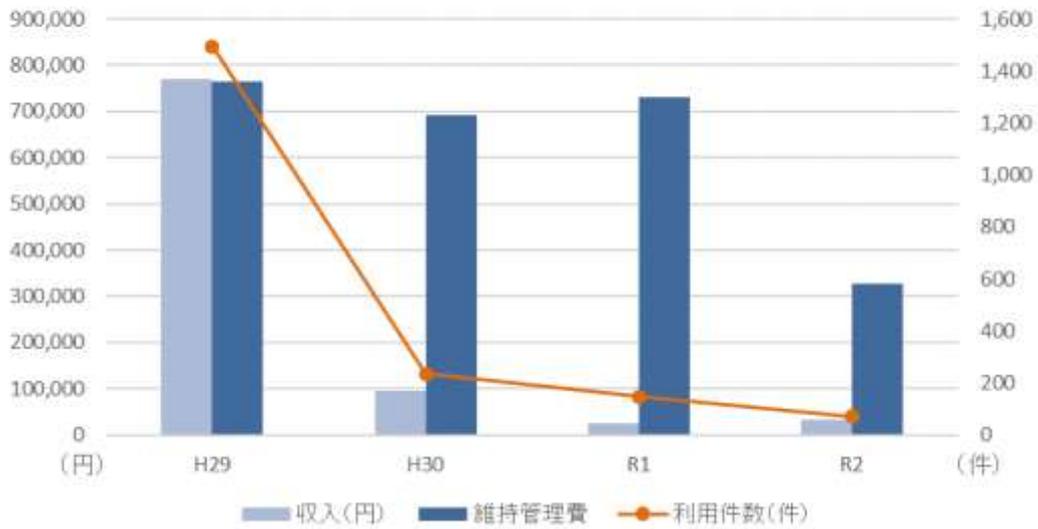


3 深谷市民体育館の収入と維持管理費および利用件数の推移

	H29	H30	R1	R2
収入（円）	768,900	96,300	26,250	32,850
維持管理費	765,403	691,854	730,742	327,246
利用件数（件）	1,494	236	149	71

※R2は10月末現在調定額及び負担行為済額

深谷市民体育館 収入と維持管理費および利用件数



#### 4 深谷市民体育館の廃止までの経緯とスケジュール

